

2020年度

事業報告書

自 2020年4月 1日
至 2021年3月31日

公益社団法人

八王子市勤労者福祉サービスセンター

はじめに

2020年度も公益社団法人八王子市勤労者福祉サービスセンター（以下、「センター」という。）の設置目的である、中小企業勤労者の福祉の向上及び中小企業の振興、地域社会の発展に寄与することを目指して、さまざまな事業を企画、実施しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大、それに伴う2度にわたる緊急事態宣言の発令により、事業に大きな影響が生じました。

まず、会員の組織拡大につきましては、14事業所201名の新規入会がありました。新型コロナウイルスの影響も含め様々な理由により、27事業所156名の退会が出ています。既存事業所の利用会員の入退会を含めた総体では、入会者数1,092名に対し退会者数1,220名となり、当年度の期末利用会員数は前年度比で128名下回る8,820名になりました。

事業面においては、普及啓発事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響下でも、会員の維持・拡大を図るべく、ダイレクトメールや民間バスでの広告などの会員勧誘に積極的に取り組みました。新型コロナウイルスの影響を受けにくい、慶弔金などの給付金給付事業や健康診断料の助成などの健康維持増進事業、中小企業退職金共済掛金補助を中心とする老後生活安定事業は比較的堅実に実施したところです。

一方、自己啓発余暇活動事業については、新型コロナウイルスの影響を大きく受けました。ツアーの開催、遊園地などの利用助成やチケットのあっせん販売、スポーツ・演劇チケットのあっせん販売など、多くの事業を計画しましたが、計画した11件のツアーの内10件の中止、2年に1度のクリスマスパーティの2021年度への延期、遊園地の休園、演劇・コンサートの相次ぐ中止などにより、理事会の承認をいただきながら、お店大賞受賞店利用券発行事業など、新たな取り組みも進めましたが、事業費ベースで前年度の50%を下回る実施にとどまることとなりました。

このような事業の状況により、財務面においては、経常収益は、対前年971万円減の8,583万円となり、経常費用は、対前年1,617万円減の8,025万円となりました。公益事業の収支が収益超過となり、公益事業比率は50%を上回ったものの、遊休財産についても、公益目的事業費の減少、当期正味財産の大きな増額により、遊休財産額が公益目的事業費を上回ることとなりました。

2021年度においても、新型コロナウイルスの影響は引き続き生じると考えられ、感染拡大防止に配慮しつつ、新しい生活様式も意識した事業展開を図り、中小企業勤労者の福祉の向上及び中小企業の振興、地域社会の発展に寄与していかなければなりません。

また、新型コロナウイルスの影響下の厳しい状況ではありますが、公益目的事業の着実な展開により、収支相償など財務の適正化を図ることも重要となります。

I 管理関係

1 総会の開催

(1) 6月定時総会

日 時 2020年6月19日(金)午後4時00分から午後4時55分まで

場 所 八王子エルシィ 4階会議室

総一号会員数 324名

出席した一号会員 183名

(出席者数7名、書面表決者数168名、表決委任者数8名)

議 題 議案第1号 2019年度事業報告の件

議案第2号 2019年度計算書類(正味財産増減計算書及び貸借対照表)
及び付属明細書並びに財産目録の件

議案第3号 2020年度事業計画及び正味財産増減予算の件

議案第4号 役員を選任の件

審議結果 定時総会は、総一号会員の2分の1以上の出席を得て審議を行い、全議案について原案どおり承認された。

2 理事会の開催

(1) 第1回理事会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条並びに公益社団法人八王子市勤労者福祉サービスセンター定款第34条第2項に基づき書面による理事会の決議の省略を行った。

理事会の決議があったとみなされた日 2020年5月25日(月)

理事の現在数 14名、 同意した理事数 14名

監事の現在数 2名 異議の述べなかつた監事数 2名

議 題 議案第1号 2019年度事業報告承認の件

議案第2号 2019年度計算書類(正味財産増減計算書及び貸借対照表)
及び同付属明細書の承認の件

議案第3号 2020年度定時総会の日程の決議の件

審議結果 議案第1号、第2号、第3号、について、全理事の同意を得、全監事の異議がなく、全議案について原案どおり承認された。

(2) 第2回理事会

日 時 2020年6月19日(金)午後5時10分から5時50分まで

場 所 八王子エルシィ 4階会議室

理事の現在数 16名、 出席した理事数 15名

議 題 議案第1号 「理事長、副理事長、専務理事の選定」の件

協議事項① 新型コロナウイルスの感染拡大防止による影響への今後の
対応について

審議結果 理事長に黒須弘道氏、副理事長に遠藤尚孝氏、駒沢広行氏、専務理事に大西健二氏が選定され、専務理事を業務執行理事とすることが決議された。

(3) 第3回理事会

日 時 2020年11月9日(月)午後1時30分から2時30分まで
場 所 八王子市大横保健福祉センター 4階 第3会議室・第4会議室
理事の現在数 16名、出席した理事数 13名
議 題 議案第1号 職員給与規程の改正について
議案第2号 嘱託職員給与規程の廃止について
議案第3号 パート職員就業規則の改正について
議案第4号 職員規則の改正について
議案第5号 嘱託職員就業規則の改正について
審議結果 全議案について、原案どおり承認された。
協議事項① 2021年度事業計画(案)について
協議事項② 新型コロナウイルスの感染拡大防止による影響下での2020年度下半期の事業運営について
協議事項③ 2021年度以降のクリスマスパーティの開催について
協議事項④ 2023年度全国中小企業勤労者福祉サービスセンター「東ブロック会議」の開催について

(4) 第4回理事会

日 時 2021年2月18日(木)午後3時00分から3時30分まで
場 所 八王子エルシィ 4階会議室
理事の現在数 16名、出席した理事数 13名
議 題 議案第1号 2021年度事業計画書(案)について
議案第2号 2021年度正味財産増減予算書(案)について
議案第3号 2021年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について
審議結果 議案第1号、第2号、第3号について原案どおり承認された。

3 監査の実施

日 時 2020年4月28日(火)午後3時00分から4時30分
場 所 八王子市元本郷町3-24-1 八王子市役所3階包括外部監査執務室
出席者 理事長 監事2名 事務局長 事務局職員
監査項目 (1) 2019年度事業報告の監査
(2) 2019年度計算書類の監査
(3) その他証拠書類及び帳票類の監査
(4) 理事の業務執行状況の監査

4 2020年度役員名簿 (2021年3月31日現在) (五十音順、敬称略)

番号	役職名	氏名	事業所名等
1	理事長	黒須弘道	黒須建設㈱
2	副理事長	遠藤尚孝	㈱リースキン西東京
3	副理事長	駒沢広行	八王子市
4	専務理事	大西健二	(公社)八王子市勤労者福祉サービスセンター
5	理事	内野徳昭	㈱内野製作所
6	理事	尾形功	宗教法人薬王院
7	理事	尾島剛	㈱デカルジャパン

8	理事	粕谷 良	(株)セレモア八王子本社
9	理事	城所 正雄	(有)荒物加島屋
10	理事	島村 全代	公益社団法人八王子観光コンベンション協会
11	理事	高橋 伸哉	社会福祉法人敬愛学園
12	理事	廣瀬 勉	八王子市
13	理事	福山 眞吾	福一(株)
14	理事	町田 利恵	(株)クリア
15	理事	山本 法史	社会保険労務士法人山本労務
16	理事	吉本 由紀	(社福)八王子市社会福祉協議会
17	監事	立花 等	八王子市
18	監事	野沢 昇	野沢会計事務所

5 管理関係費

(1) 人件費

(金額単位：円)

人件費内容	2020年度	2019年度	増減
事業人件費	15,450,101	14,819,224	630,877
給料手当	9,880,259	9,778,632	101,627
短時間職員給与	3,528,793	2,845,888	682,905
福利厚生費	2,041,049	2,194,704	△ 153,655
管理人件費	2,019,356	2,030,097	△ 10,741
給料手当	1,743,575	1,725,641	17,934
福利厚生費	275,781	304,456	△ 28,675
計	17,469,457	16,849,321	620,136

(2) 運営費

(金額単位：円)

運営費内容	2020年度	2019年度	増減
事業運営費	2,829,932	2,711,348	118,584
管理運営費	890,556	855,435	35,121
計	3,720,488	3,566,783	153,705

6 正会員数及び利用会員数

以下、会員の用語の混乱を避けるため、会員を「事業所」、利用会員を「会員」と読み替えます。

(1) 年度別加入事業所数及び会員数の推移

2021年4月1日現在の加入事業所数は、前年度に比べ13事業所減の621事業所となり、会員数は同期比128名減の8,820名となりました。

① 新規入会事業所

新規入会事業所は、14事業所となり、会員数では201名を確保することができました。2020年度に新たに取得した帝国データバンクのデータによるダイレクトメールの実施、商工会議所・法人会の会報への勧誘チラシの同封、会員や役員による紹介・勧誘によるもので、こうした取り組みは引き続き継続していく必要があります。

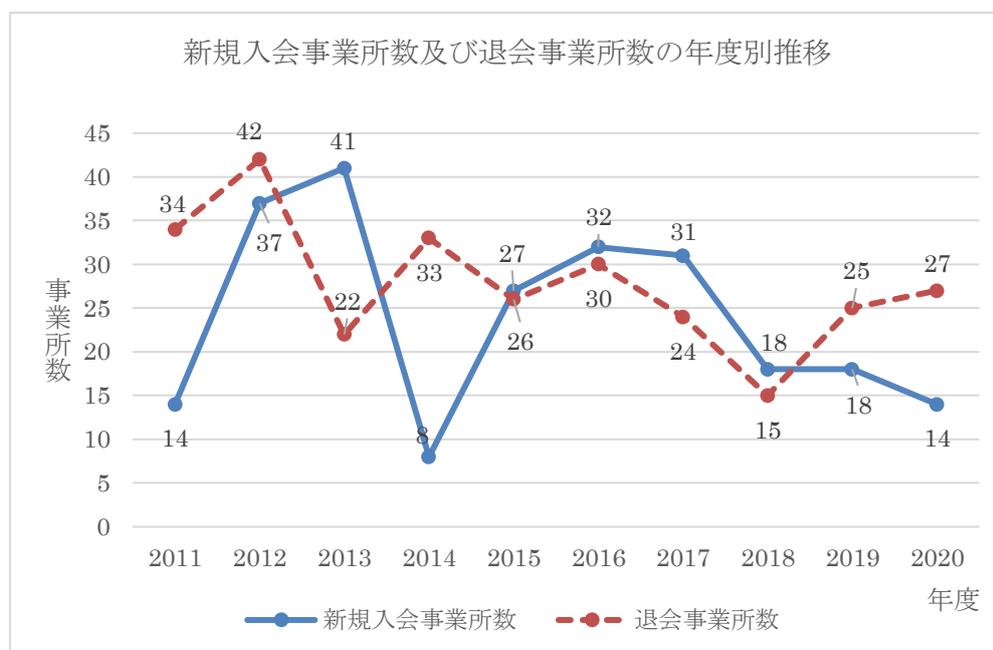
② 退会事業所

退会事業所は、前年度に比べて2件多い27事業所で、退会による会員の減少は21人多い156人でした。

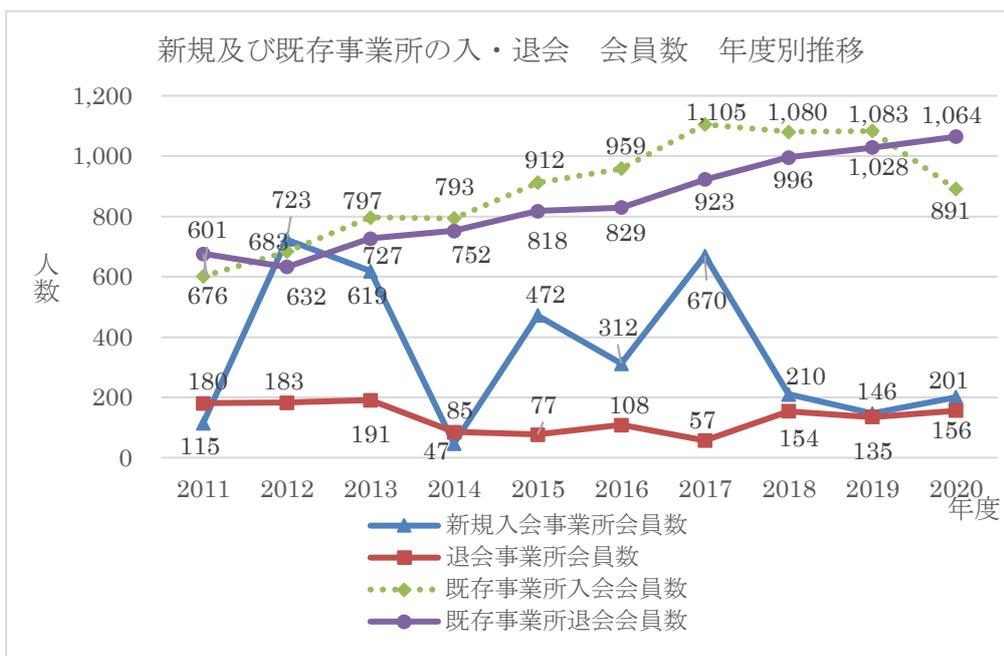
(2) 年度別加入事業所数及び会員数の推移（過去5年間の推移）

区 分	事 業 所 数		会 員 数 (名)				
	実 績	対前年 増減数	実 績	対前年 増減数	入 会 会 員	退 会 会 員	入退会 会員差
2021. 4. 1	621	△13	8,820	△128	1,092	1,220	△128
2020. 4. 1	634	△7	8,948	66	1,229	1,163	66
2019. 4. 1	641	3	8,882	140	1,290	1,150	140
2018. 4. 1	638	7	8,742	795	1,775	980	795
2017. 4. 1	631	2	7,947	334	1,271	937	334

(3) 新規入会事業所数及び退会事業所数の年度別推移



(4) 新規及び既存事業所の入・退会 会員数 年度別推移



(5) 会費収入の年度別推移

単位 (名、円)

年度	入会金		正会員会費	
	入会会員数	金額	年度末会員数	金額
2020 年度	1,062	318,600	8,820	48,150,000
2019 年度	1,343	402,900	8,948	48,796,200
2018 年度	1,605	481,500	8,882	48,021,000

(6) 入会した事業所名 (敬称略)

(正会員は、入会時の加入者数)

(単位：名)

事業所名	入会者数	事業所名	入会者数
1 上柚木ファーム	1	8 (株)カノン	1
2 訪問看護ステーション 日なたぼっこ	5	9 (社福)相友会 浅川保育園	39
3 社会福祉法人 花窓堂 長房みなみ保育園	26	10 (社福)相友会 諏訪保育園	61
4 石川地域住民協議会	16	11 合同会社 CFW	7
5 高田商事(株)	5	12 (有)コンフォータブル	5
6 田口 寿夫	1	13 (有)ワイズ保険事務所	1
7 岩田医院	1	14 多摩防水技研(株)	32
入会者数計			201

(7) 入会情報の入手方法

単位（事業所、名）

	チラシ・DM等	インターネット	役員・職員	会員の紹介	計
	4. チラシ 5. サービスセンター会報 99. その他	2. インターネット	6. センターの勧誘 7. 産業政策課の紹介	1. 会員の紹介	
事業所数	3	2	3	6	14
会員数	13	10	34	144	201

(8) 年度別の退会（脱会）事業所数・会員数及び退会理由

単位（事業所、名）

退会理由	退会（脱会）総数		廃業・倒産・休業		市外転出		会費不能		利用する事業がない		その他（経費削減等）	
	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数
西暦												
2020年度	27	156	6	39	2	3	1	5	4	21	14	88
2019年度	25	135	4	10	0	0	4	6	7	66	10	53
2018年度	15	154	4	8	0	0	1	2	1	1	9	143
2017年度	24	57	8	15	0	0	1	3	3	12	12	27
2016年度	30	108	4	7	0	0	2	4	5	33	19	64
2015年度	26	77	11	46	0	0	2	2	1	1	12	28

(9) 在籍会員数別事業所数及び構成比

単位（事業所、名、%）

在籍 会員数 (名)	2020年度						2019年度					
	事業所数			会員数			事業所数			会員数		
	事業所数	累計	構成比	会員	累計	構成比	事業所数	累計	構成比	会員	累計	構成比
1～4	301	301	48.5	632	632	7.2	310	310	48.9	669	669	7.5
5～9	117	418	18.8	746	1,378	8.5	117	427	18.5	747	1,416	8.3
10～19	70	488	11.3	985	2,363	11.2	73	500	11.5	1,000	2,416	11.2
20～29	54	542	8.7	1,300	3,663	14.7	55	555	8.7	1,342	3,758	15.0
30～39	28	570	4.5	938	4,601	10.6	32	587	5.0	1,072	4,830	12.0
40～49	14	584	2.3	608	5,209	6.9	8	595	1.3	365	5,195	4.1
50～59	6	590	1.0	334	5,543	3.8	8	603	1.3	434	5,629	4.9
60～69	13	603	2.1	842	6,385	9.5	9	612	1.4	573	6,202	6.4
70～79	2	605	0.3	143	6,528	1.6	5	617	0.8	373	6,575	4.2
80～99	6	611	1.0	518	7,046	5.9	7	624	1.1	609	7,184	6.8
100～199	7	618	1.1	932	7,978	10.6	7	631	1.1	942	8,126	10.5
200～300	3	621	0.5	842	8,820	9.5	3	634	0.5	822	8,948	9.2
合計	621		100.0	8,820		100.0	634		100.0	8,948		100.0

II 事業関係

1 中小企業勤労者の福祉事業に関する普及啓発事業及び調査研究事業

(定款第4条第1号関係)

(1) 中小企業勤労者福祉に関する調査研究事業

各種勤労者福祉団体の実施する勤労者福祉施策の会議及び研修会等へ参加し、勤労者福祉事業及び公益法人制度への対応についての情報収集と研究を行いました。

① (社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 会議及び研修会

[加入団体：201 団体]

会議及び研修会名	開催日 開催場所	主な議題と研修内容	センター参加者
総会	2020年6月9日 ホテルメルパルク TOKYO	議案第1号 令和元年度決算及び監査報告 議案第2号 役員選任(案) 報告(1) 令和元年度事業報告 報告(2) 令和2年度事業計画及び予算 報告(3) 新規加入団体)	欠席 (書面による 議決権行使)
業務運営 研修会	2020年7月3日 (オンライン研修)	1. 基調講演「サービスセンター事業に今後 期待される役割」(副題「コロナに備えつつ 安心・充実のサービスを!」 2. 質疑応答・情報交換	事務局長
東ブロック 会議	2020年10月8日～10 月9日(中止)	八王子市で開催予定であったが、新型コ ロナウイルス感染拡大防止のため中止	
SC責任者向 け意見交換 会	2020年10月27日 (オンライン)	1. コロナ禍で変わったこと(事業内容・勤 務内容) 2. 現在の課題と今後の事業の方向性	事務局長
実務担当者 向け意見交 換会	2020年11月10日 (オンライン)	1. 新型コロナウイルスによるSC事業への 影響と今後の取り組みに関するアンケ ート調査から概要報告 2. 分科会 ・現在の課題と今後の事業の方向性 ・非接触型事業(Web対応、キャッシュレ ス等)推進について	事務局員
第II地区運 営委員会	2020年11月17日 立川市女性総合セン ターAIM	1. 全福センターからの情報提供 2. 各団体自己紹介及び活動状況報告 3. 関東ブロック協議会第1回代表委員会 等の報告	事務局長
オンライン情 報交換会	2020年12月2日 (オンライン)	「全福ネットオールインワン HP パッケー ジシステム」機能充実に関するオンライ ン情報交換会	事務局員
関東ブロック 実務担当者研 修会 (書面実施)	2020年12月～2021年 1月 新型コロナウイルス 感染拡大防止の観点 から、「情報収集(アン	・新型コロナウイルス感染拡大の影響に より、イベントや様々な活動の実施に制約 がある中での、今後のSC事業の新たな展 開等について(今年度実施したもの、検討 中のもの等)	

	ケート) とその提供」 という形で実施		
--	------------------------	--	--

② 東京都中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会 会議及び研修会

[加入団体] 19 団体

東京都産業労働局雇用就業部労働環境課、(財)東京都中小企業振興公社企業人材支援課

第1部会 千代田区、文京区、大田区、板橋区、江東区、立川市、東村山市

第2部会 中央区、台東区、三鷹市、日野市、

第3部会 新宿区、目黒区、東京広域(北・荒川・豊島・杉並)、八王子市、稲城市、
国分寺市

会議及び 研修会名	開催日 場所	内容	センター 参加者
第3部会第1回 会議	2020年10月29日 としま区民センター	1. 「東京都中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会」の今後のあり方について	事務局長
総会	2020年3月25日 東村山駅西口サン パルネコンベンシ ョンホール	1. 令和2年度事業報告・収支決算 2. 令和3年度年会費の変更 3. 令和3年度事業計画(案)・収支予算(案) 4. 令和3年度役員を選任(案)	事務局長

③ 東京都市勤労者共済団体連合会 会議及び研修会

[加盟18市] 調布市、三鷹市、国分寺市、青梅市、八王子市、立川市、府中市、
西東京市、昭島市、武蔵野市、国立市、日野市、東久留米市、狛江市、
多摩市、東村山市、稲城市、小金井市 (加入順)

会議名	開催日 会場	主な内容	センター 参加者
第1回担当者会議	書面開催	1. 令和2年度役員体制及び役割分担について 2. 令和2年度合同旅行について 3. 令和2年度定期総会について 令和元年度事業報告及び収支決算 令和2年度役員選出(案) 令和2年度事業計画及び収支予算(案) 定期総会役割分担について 定期総会負担金について 4. 令和2年度研修について	
総会	書面開催	1. 「令和元年度事業報告及び収支決算」 について 2. 「令和2年度役員承認」について 3. 「令和2年度事業計画(案)及び収支予 算(案)」について	

第2回担当者研修会	2020年7月17日 立川市女性総合センターAIM	1. 令和2年度総会報告 2. 担当者及び実務担当者研修報告 3. 令和2年度合同旅行（中間報告）について 4. 令和3年度合同旅行について 5. 新型コロナウイルス感染拡大の影響及び対応について（情報交換）	事務局長
令和2年度連合会合同旅行実施判定会議	2020年9月11日 （一社）日野市勤労者福祉サービスセンター302会議室	1. 令和2年度連合会合同旅行の実施の可否について	事務局長
第3回担当者会議	2020年10月2日 立川市女性総合センターAIM	1. 令和2年度連合会合同旅行について 2. 令和3年度連合会事業について 3. 令和2年度研修について	事務局長
第4回担当者会議	2020年12月4日 立川市女性総合センターAIM	1. 令和2年度連合会合同旅行について（報告） 2. 令和3年度連合会合同旅行について 3. 令和2年度連合会研修会について 4. 令和3年度役員市及び連合会総会について 5. 令和2年度実務担当者会議について（報告） 6. ハワイアンズ等のチケットの共同購入について	事務局長

(2) 中小企業勤労者福祉に関する普及啓発事業

① 会員等へ勤労者福祉事業の情報を伝える情報誌等の発行・配付

活動内容	制作・発行回数	制作部数	配付先	費用(円)
1. 会報「やまゆり」の制作・配付	年4回 5・8・11・2月	各号9,800部	・会員 ・未加入事業所	印刷費 720,280 発送費 944,624
2. 全福センター「ガイドブック」の購入・配付 仕様：A4判144頁	年1回 全福センターが制作	購入部数 30部	・要望する各事業所へ各1冊配付	購入費 10,615
2020年度計				1,675,519
2019年度				2,552,455

② 会員加入促進を図るための情宣活動の実施

活 動 内 容	費 用(円)
1. 未加入事業所への加入促進 (1) 紹介及び請求のあった未加入事業所へ勧誘資料送付 (2) 中退共制度加入事業所で未加入事業所への勧誘資料送付 (補助金通知書に同封) (3) 役員への未加入事業所紹介依頼 理事会等の際随時 (4) 会員勧誘用パンフの未加入事業所への配付 (帝国データバンクのデータ購入(2020年度)によるダイレクトメールの発送 2,104事業所) (5) 八王子駅北口自由通路と、はちバス・民間バス車内へのポスター掲示 (6) 8・2月号会報への入会紹介お願いのチラシの折り込み (7) 商工会議所・法人会の会報発送への会員勧誘チラシの同封 (8) 八王子市事務所・市民センター・図書館への会員勧誘チラシの設置	勧誘資料 発送費 234,901 印刷費 166,964 消耗品 35,863 委託料 405,913
2. 市広報2月1日号に会員募集記事を掲載して、未加入事業所に対しての勧誘活動を実施	
3. 新規入会会員へのガイドブック、会員証等の発送 459事業所	62,545
4. ホームページによる情報発信 (1) 本センターの事業内容、活動のPR及び加入方法の案内 (2) ツアー、チケット等のあっせん情報 (3) 中退共制度、小規模共済制度の普及PR (4) 本センターの財務情報公開 (5) がん保険団体加入の案内 (6) 各種申請書類等のダウンロード (7) 各種チケット、イベントの申込がホームページ上で可能。パソコン、スマホで簡単に入力。 (8) メールマガジン会員への情報発信。(年度末現在 282名)	ホームページ 更新費 132,000 インターネット使用料 52,316
5. 福利厚生促進奨励金の補助事業を通しての雇用の促進と会員の拡大 八王子市福利厚生促進奨励金補助金交付要綱に基づき、新規に入会し、引き続き6か月以上会員の雇用を継続している事業所に対して、会費3か月分を補助金として交付し、雇用の促進と会員の拡充を図りました。 福利厚生促進奨励金補助金交付対象事業所 10事業所、対象者数 96名	補助金交付額 129,600 振込手数料 2,255
2020年度	1,222,357
2019年度	814,417

2 中小企業勤労者の給付金給付に関する事業 (定款第4条第2号関係)

(1) 給付金給付事業

① 給付金給付実績

(単位：件、円)

給付事由	2020年度件数	金額	2019年度件数	金額	2018年度件数	金額
御祝金	899	10,050,000	906	10,300,000	812	9,333,000
見舞金	93	1,746,000	88	1,669,000	80	1,665,000
死亡弔慰金	168	5,610,000	168	4,470,000	143	3,710,000
合計	1,160	17,406,000	1,162	16,439,000	1,035	14,705,000

② 給付金給付に係る収入、支出について

全労済給付金収入及び給付金給付支出は、会員の減に伴い掛金が減少する一方で、亡くなられた方の増加などにより全労済からの給付金収入、給付金の支出が増となりました。

(単位：円)

区分	収支内容	2020年度		2019年度実績
		予算	実績	
収入	全労済給付金収入	3,480,000	2,900,000	2,200,000
	全労済掛金精算金収入	1,610,000	2,318,713	1,993,343
	全労済取扱い事務手数料収入	0	0	0
	非常災害積立金利息収入	7,000	2,694	2,689
	小計	5,097,000	5,221,407	4,196,032
支出	全労済掛金支出	5,750,000	5,349,100	5,420,800
	給付金給付支出	17,965,000	17,406,000	16,439,000
	給付金振込手数料	19,000	22,825	19,764
	消耗品費(祝儀・香典袋)	10,000	4,180	0
	印刷製本費	1,000	0	0
	小計	23,745,000	22,782,105	21,879,564
収支差額		△ 18,648,000	△ 17,560,698	△ 17,683,532

3 中小企業勤労者福祉に関する各種研修会及び講習会事業 (定款第4条第3号関係)

(1) 勤労者の教養向上のための研修会、講習会の開催

2020年度は、前年度より1講座少ない4講座を企画しましたが、コロナウイルスの感染拡大で2講座が中止となり、2講座(ワイン講座、フラワーアレンジメント講習会)を開催しました。

(単位：事業所、名、円)

年度	参加事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	16	27	64,100	117,200	53,100
2019年度	33	66	118,700	211,174	92,474
2018年度	41	59	143,700	230,880	87,180

4 中小企業勤労者の福利厚生に関する事業

(定款第4条第4号関係)

(1) 健康の維持増進に係る事業

① 健康診断料の助成事業

ア 定期健康診断助成の実績

定期健康診断を実施した事業所に対して、1年に1回、会員1人につき、診断料2,000円を限度に助成をしているもので、前年度より減少となりました。

(単位：事業所、名、円)

区分	助成事業所数	助成人員数	助成金額
2020年度	187	4,454	7,857,987
2019年度	198	4,572	8,562,290
2018年度	185	4,465	8,341,299

イ 定期健康診断受診率の向上

事業所の定期健康診断受診率は年を追うごとに向上していましたが、2020年度はやや低下しました。

年 度	2020年度	2019年度	2018年度
会員数(名)	8,820	8,948	8,882
受診者数(名)	4,454	4,572	4,465
受診率(%)	50.5	51.1	50.3

② 健康増進事業 プール利用助成事業

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、昭和記念公園レインボープールが休止したため助成実績がありませんでした。

(単位:事業所、名、円)

区 分	利用事業所数	利用者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	0	0	0	0	0
2019年度	48	206	215,268	340,500	125,232
2018年度	40	182	161,000	300,700	139,700

③ 健康増進事業 ボウリング大会の開催

会員相互の親睦と健康増進及び新規加入会員確保を目的として開催しました。2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、使用レーンの間隔をあげ、参加人数を絞って実施しました。

開催日時 2020年10月16日(金)

会 場 高尾スターレーン3階

(単位:事業所、名、円)

区 分	参加事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	10	32	52,100	120,106	68,006
2019年度	14	76	98,400	175,489	77,089
2018年度	16	92	135,600	272,367	136,767

参加者内訳:会員17名、ご家族2名、一般市民13名

④ 高尾山ツアー

他のSCに参加を呼びかけ、三鷹市が加わって総勢22名の参加となりました。4班に分かれ健康づくりと八王子の魅力の発見を兼ねて、ガイドと一緒に高尾山を歩き、薬王院で精進料理をいただき、599ミュージアムにてコーヒーを味わうというツアーを実施しました。

開催日時 2020年9月19日(土) 8時45分~15時

(単位:事業所、名、円)

区 分	参加事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	8	22	65,950	103,325	37,375
2019年度	14	44	172,150	238,331	66,181
2018年度	8	16	54,100	101,300	47,200

※参加事業所数には三鷹市を1事業所として算入。三鷹市11名参加。

⑤ 夢街道駅伝参加費補助

会員の健康維持を目的として、「全関東八王子夢街道駅伝競走大会」に参加する事業所に対し助成金を支給するものですが、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、駅伝大会が中止となり助成実績がありませんでした。

開催日時 2020年度は駅伝大会が中止
会 場 甲州街道ほか

区 分	参加事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	0	0	0	0	0
2019年度	1	4	0	11,000	11,000
2018年度	4	24	0	65,000	65,000

⑥ 健康増進事業 温泉チケットのあっせん等の利用促進事業

ア 温泉チケットのあっせん

箱根小涌園ユネッサン、オーシャンスパFuua（フーア）、東京お台場大江戸温泉物語、青梅石神温泉、横浜みなとみらい万葉倶楽部、湯本富士屋ホテルのチケットのあっせん販売を行いました。

(単位：事業所、名、円)

区分	事業所数	あっせん枚数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	35	91	131,016	179,520	48,504
2019年度	67	221	277,304	376,050	98,746
2018年度	6	76	124,200	124,200	0

イ 市内及び近隣の温浴施設の利用券のあっせん（新規）

市内及び近隣の温浴施設の利用について、会員や一般市民がセンター会員証提示で割引特典が受けられるサービスを提供していましたが、利用券をあっせんする事業に改め、サービスの向上を図りました。

利用施設：京王高尾山温泉 極楽湯、秋山温泉、ロテン・ガーデン、東京・湯河原温泉 万葉の湯、永山健康ランド竹取の湯、極楽湯多摩センター店、おふろの王様多摩百草店

区分	事業所数	あっせん枚数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	108	732	449,906	514,870	64,964

ウ エスフォルタアリーナ（体育館の利用促進） 2018年度から実施

最新マシンのほかボルダリングも完備！身近でトレーニングができる施設のチケットを販売
(単位：事業所、名、円)

年度	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	32	51	152,424	200,000	47,576
2019年度	30	59	153,076	200,000	46,924
2018年度	16	27	90,000	120,000	30,000

(1セット10枚 1,500円)

エ てもみんチケット販売

全国のてもみんグループで利用できるチケットをあっせん

(単位：事業所、名、円)

年度	事業所数	あっせんセット数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	3	8	28,808	37,840	9,032
2019年度	5	6	49,808	64,820	15,012
2018年度	6	7	42,000	55,560	13,560

※1セット 5枚 3,500円

オ Re・Ra・Ku(リラク)チケット販売

30分のボディケア・フットケアのチケットをあっせん

(単位：事業所、名、円)

年度	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	2	24	60,000	82,800	22,800

カ 応急手当講習会教材費補助

いざという時のため心肺蘇生やAEDの使用方法など普通救命講習の教材費を補助 2018年度より実施。1回700円 (単位：事業所、名、円)

年度	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	3	39	0	27,300	27,300
2019年度	5	45	0	31,500	31,500
2018年度	3	45	0	31,500	31,500

⑦マスクのあっせん(新規)

新型コロナウイルスの急激な感染拡大によるマスクの入手困難な状況について、会員の需要に應えるため、使い捨てマスクのあっせんを行いました。

(単位：事業所、名、円)

年度	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	29	57	114,000	188,705	74,705

⑧健康増進事業 医療保険の紹介

ア 全福ネット入院あんしん保険等の紹介

会員の「安心と安全」に資するために、全福センターが加入団体の会員向けに開発した「全福ネット入院あんしん保険」及び「全福ネットあんしん労災」の紹介をしました。

(単位：事業所、名、円)

事業名		利用事業所数	利用者数	事務手数料収入
全福ネット入院あんしん保険の紹介	新規	0	0	10,792円
	継続	3	3	
全福ネットあんしん労災	新規	0	0	
	継続	1	6	

イ がん保険の団体加入の紹介あっせん

「がん」に対する入院費用又は治療の負担の軽減につながる㈱トータル保険サービスが提供する割安なアフラック団体加入がん保険の紹介をしました。

(単位：事業所、名)

事業名		加入事業所数	加入者数
アフラック団体加入がん保険の紹介あっせん	新規	2	4
	継続	13	14
合計		15	18

(2) 老後生活の安定に係る事業

勤労者及び小規模事業経営者等の老後生活の安定に資する事業として、中小企業退職金共済制度(以下、「中退共制度」という。)と小規模企業共済制度の普及及び加入促進を行いました。

①「中退共制度」及び「小規模企業共済制度」の普及

- ・会報に制度と事業内容を掲載
- ・ガイドブックに中退共制度及び小規模企業共済制度についての事業内容を掲載
- ・ホームページに説明記事掲載
- ・新規会員加入勧誘時に制度説明と加入案内
- ・事務局窓口での制度説明と加入案内
- ・中退共掛金補助事業の実施

②「中退共制度」促進事業

ア 中退共加入実績

(単位：事業所、名、円)

	事業所数	加入者数	事務手数料収入
新規加入	0	0	0
追加加入	1	3	0
計	1	3	0

イ 中退共掛金補助事業（特退共掛金補助・建退共掛金補助を含む）

退職金制度の普及、公益事業の拡大及び新規会員の加入促進を目指して八王子市から助成されている退職金共済掛金補助事業は、事業所数、被共済者数ともに増加しました。

中小企業退職金掛金補助金事業

区 分	2020年度実績	2019年度実績	2018年度実績
	事業所数	事業所数	事業所数
掛金補助事業所数	515	505	508
中退共加入事業所	429	410	408
特退共加入事業所	86	95	99
建退共加入事業所	0	0	1
掛金補助被共済者	3,011	2,883	2,741
中退共被共済者	2,530	2,536	2,411
特退共被共済者	481	347	329
建退共加入事業所	0		1
掛金補助金額	8,847,600	8,646,000	8,274,900
中退共補助金額	7,611,600	7,630,800	7,306,800
特退共補助金額	1,236,000	1,015,200	964,500
建退共加入事業所	0	0	3,600
通信運搬費	91,889	90,060	89,384
消耗品費	60,763	91,824	98,869
振込手数料	122,100	120,010	119,232
支出合計	9,122,352	8,947,894	8,582,385

③「小規模企業共済制度」加入促進事業

ア 加入状況

小規模企業の個人事業主又は役員のための退職金共済への加入促進は、会報等でご案内しましたが、加入者数が低迷しています。

(単位：事業所、名、円)

区 分	事業所数	加入者数	事務取扱手数料
継続加入事業所	5	5	7,920
会員以外	2	5	
合 計	7	10	7,920

(3) 自己啓発、余暇活動に係る事業

以下の事業収入及び事業支出には郵送料も含めた額です。

① 自己啓発援助事業

ア 講座受講料の助成

ユーキャン、いちよう塾の講座を受けた方に助成を実施しました。

(単位：事業所、名、円)

年度	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	2	2	0	3,000	3,000
2019年度	3	4	0	7,000	7,000
2018年度	2	3	0	6,000	6,000

※本事業は利用助成事業

イ 防災意識啓発（新規）

会報 11 月号で、八王子市と連携して防災意識啓発の記事を掲載し、防災グッズのあっせんを行いました。

年度	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	24	25	178,400	273,692	95,292

② レクリエーション主催事業

ア 日帰りバスツアー、宿泊ツアー事業

2020年度は11企画を計画しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、東京都市勤労者共済団体連合会主催のツアー1件の実施にとどまりました。

(単位：事業所、名、円)

年度	ツアー数	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	1	5	6	266,000	603,950	337,950
2019年度	10	184	497	4,413,160	6,254,073	1,840,913
2018年度	9	103	221	2,267,800	3,594,385	1,326,585

イ 美術館、観劇、スポーツ観戦等チケットのあっせん事業

2020年度は、新型コロナウイルスの影響により、前年度より53企画少ない41企画の実施となりました。

(単位：事業所、名、円)

区分	企画数	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
美術展合計	9	30	46	46,008	65,420	19,412
スポーツ観戦計	1	1	1	1,700	2,250	550
歌謡・ミュージカル計	14	93	202	1,261,808	1,610,530	348,722
映画チケット計	2	205	349	699,268	966,000	266,732
ホテル食事券計	15	84	212	697,248	933,635	236,387
2020年度計	41	413	810	2,706,032	3,577,835	871,803
2019年度計	94	1,401	3,000	8,338,386	11,144,246	2,805,860
2018年度計	84	1,283	3,117	8,924,316	11,478,525	2,554,209

ウ 八王子商工会議所お店大賞利用券発行事業（新規）

2020年度は、多くの事業が中止、縮小となる中で、地域資源を活かした新たな事業として実施し、好評で多くの利用をいただきました。普段あまり当センターを利用しない会員の利用も多くなりました。

(単位：事業所、名、円)

区分	事業所数	利用者数	事業収入	事業支出	助成金額
洋菓子部門	93	800	402,424	768,381	365,957
和菓子部門	106	820	411,616	803,090	391,474
計	199	1,620	814,040	1,571,471	757,431

エ 遊園地等チケットあっせん事業

サンリオピューロランドをはじめとする 20 施設についてチケットのあっせんを行いました。新型コロナウイルス感染拡大による休園、入場制限などにより、利用が大きく減少しました。

(単位：事業所、名、円)

区分	事業所数	利用者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020 年度	240	865	1,227,798	1,527,324	299,526
2019 年度	585	2,379	3,112,530	3,905,330	792,800
2018 年度	452	2,029	2,614,306	3,309,496	695,190

オ 潮干狩り券のあっせん

木更津、江川海岸で潮干狩りを楽しむ会員のために、入場料を補助しました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、大幅に参加者が減少しました。

(単位：事業所、名、円)

区分	事業所数	利用者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020 年度	8	28	22,200	40,000	17,800
2019 年度	24	113	89,092	160,000	70,908
2018 年度	15	69	55,284	97,600	42,316

カ 東京湾納涼船乗船券のあっせん

大型船に乗って、東京湾の夜景と飲み放題のドリンクを楽しむ事業の乗船料を助成。2020 年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で運行中止となりました。

(単位：事業所、名、円)

区分	事業所数	利用者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020 年度	0	0	0	0	0
2019 年度	17	67	97,968	122,550	24,582
2018 年度	14	48	78,200	97,850	19,650

キ ブルーベリー収穫チケットのあっせん

恩方地区の 9 農園の協力により、会員やその家族にブルーベリーの収穫を体験していただきました。併せて、希望者には夕やけ小やけふれあいの里の入園料を補助しました。

(単位：事業所、名、円)

区分	事業所数	利用者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020 年度	31	94	86,308	180,063	93,755
2019 年度	41	140	127,292	250,687	123,395
2018 年度	49	164	—	—	117,500

※ 事業支出に、夕やけ小やけふれあいの里入園料補助（助成事業）4,800 円を含む。

ク さつまいも掘りの実施（新規）

2020年度の新たな事業として、上柚木の農家の協力を得て、会員とその家族にさつまいも掘りを体験していただきました。

（単位：事業所、名、円）

区分	事業所数	参加者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	16	27	40,500	94,089	53,589

ケ 福利厚生チケットあっせん事業

○ 「ジェフグルメカード」「クオカード」のあっせん事業

（単位：事業所、名、円）

区分	事業所数	利用者数	事業収入	事業支出	助成金額
2020年度	287	457	4,102,860	4,462,540	359,680
2019年度	327	543	4,774,956	5,717,700	942,744
2018年度	316	539	4,944,404	5,371,200	426,796

○ 「ユニクロカード」等のあっせん事業（新規）

2020年度は、多くの事業が中止、縮小となる中で、新たな事業として実施し、ユニクロ、KFCカードは好評で多くの利用をいただきました。普段あまり当センターを利用しない会員の利用も多くありました。

（単位：事業所、名、円）

区分	事業所数	利用者数	事業収入	事業支出	助成金額
ユニクロギフトカード	52	200	901,812	1,000,000	98,188
KFCカード	40	120	312,404	342,000	29,596
東北応援！うめえどカード	8	15	64,500	71,250	6,750
全国取り寄せスイーツカード	5	8	24,000	26,600	2,600
計	105	343	1,302,716	1,439,850	137,134

③ 利用助成事業

ア 宿泊施設の利用助成事業

指定保養所及び契約旅行社を通して宿泊施設を利用された会員及び家族に対して、1人につき1年度に2泊まで1泊それぞれ2,000円、1,000円を助成しています。新型コロナウイルスの影響で、利用が大きく減少しました。

【宿泊施設の利用助成事業実績】

（単位：事業所、名、円）

区分	事業所数	利用者数	宿泊数	助成金額
指定保養所計	11	33	42	55,000
契約旅行社計	6	20	26	48,000
2020年度計	17	53	68	103,000
2019年度計	93	451	606	1,043,000
2018年度計	72	331	421	687,000

イ 遊園地等の利用助成事業

2020年度もディズニーランドをはじめ7施設の特別利用券の発行（利用助成）を行いました。新型コロナウイルス感染拡大による休園、入場制限などにより、利用が大きく減少しました。

【遊園地等の利用助成事業】

(単位：事業所、枚、円)

区分	申請事業所数	発券枚数	利用枚数	助成金額
2020年度	344	2,155	518	484,950
2019年度	484	6,586	3,003	2,948,070
2018年度	387	5,560	2,712	2,638,620

ウ その他の契約施設利用補助及び割引利用事業

事業名	事業内容	事業費用
(ア)「エンジョイドリーム割引券」配布（東京都市勤労者共済団体連合会統一契約施設割引券）	割引券配布枚数：利用会員に1年度ごとに1シート(6枚綴り) 配布枚数：10,000枚	割引券印刷費 84,410円

(4) 財産形成に係る事業

① 住宅資金融資の紹介事業

事業名	事業の内容及び実績	期間
労働金庫住宅資金融資の紹介	低利の「ろうきん有担保住宅ローン」等の紹介をセンター窓口にて実施。	通年

5 東京都及び市が行う中小企業勤労者福祉推進事業の受託及び協力事業

(定款第4条第5号関係)

(1) 厚生資金の融資あっ旋紹介事業

融資あっ旋事業	あっ旋窓口	事業案内方法
東京都中小企業従業員生活資金融資制度	東京都産業労働局 (中央労働金庫)	ア. 融資制度の内容をガイドブック及びホームページに掲載。 イ. センター窓口での案内と資料の配付。

(2) 情報提供協力等の事業

- ① 東京都労働相談情報センターが開催する労働法や労働問題全般についての労働セミナー及び東京都中小企業振興公社の職場の健康問題の講座等の周知に努めました。
- ② 厚生労働省、東京都産業労働局雇用就労部、東京都労働相談情報センター及び東京都中小企業振興公社等より依頼された福祉や労働に関する情報紙の配付及び啓蒙ポスターの掲出を行いました。

6 その他センターの目的を達成するために必要な事業 (定款第4条第6号関係)

(1) その他の勤労者福祉に係る事業

① 各種あっせん手数料収入

(単位：事業所、名、円)

事業者名	事業科目	利用事業所数	利用者数	事務手数料
大日商事 (家庭常備薬斡旋手数料)	健康増進	59	115	66,557
セレモア斡旋手数料	老後生活	1	1	5,000
日産レンタカー斡旋手数料	自己啓発・余暇活動	5	5	8,497
ユーキャン成約手数料	自己啓発・余暇活動	1	1	1,890
サカイ引越センター斡旋手数料	その他勤労者福祉事業	2	2	2,287
(株)ペンタくん斡旋手数料	その他勤労者福祉事業	2	2	8,199
大日商事 (羽毛布団斡旋手数料)	その他勤労者福祉事業	1	1	3,713
2020年度		71	127	96,143
2019年度		60	91	278,943
2018年度		61	93	241,702

② 各種封入手数料収入

(金額単位：円)

事業者名	事業科目	手数料
(株)セレモア (2回)	老後生活	89,250
富士急行 (2回)	自己啓発余暇活動	89,100
木下大サーカス	自己啓発余暇活動	44,510
プレジデント社	自己啓発余暇活動	44,390
日本デイトムサプライ	その他勤労者福祉事業	8,376
丸大食品(株)	その他勤労者福祉事業	125,272
大学セミナーハウス	その他勤労者福祉事業	8,340
(株)ペンタ君	その他勤労者福祉事業	88,980
全福センター (洋服の青山)	その他勤労者福祉事業	55,750
2020年度		553,968
2019年度		903,507
2018年度		850,496